

2023年度後期「企画に対する学生評価」

実習企画(または演習企画)に対する学生評価

あなた自身について	問1 事前に配布された資料を読むなど予習をしましたか。
	問2 実習(演習)に毎回出席しましたか。
	問3 実習(演習)に積極的かつ真面目に参加しましたか。
実習(演習)計画	問4 実習(演習)の目的は履修要項やガイダンスで明確に示されましたか。
	問5 実習(演習)はおおむねスケジュールに沿って行われましたか。
	問6 学生数に対して指導担当者数は適切でしたか。
	問7 指導担当者は適切な指導能力を備えていましたか。
	問8 指導担当者間の連携は適切でしたか。
実習(演習)内容	問9 実習(演習)の内容は、関連する講義科目の内容と対応がとれていましたか。
	問10 事前に配布された資料は、実習(演習)を進める上で役立ちましたか。
	問11 実習(演習)によって技術を十分に習得することができましたか。
	問12 実習(演習)内容の難易度は適切でしたか。
	問13 課された提出物(レポートなど)の量や内容は適切でしたか。
	問14 実習(演習)は今後の学習への意欲を増す内容でしたか。
実習(演習)環境	問15 実習(演習)用の設備・機材・用具などは性能と量の面で十分でしたか。
	問16 安全に対する適切な指導と配慮がなされていたか。
	問17 学生の人権に対する配慮がなされていたか。
総合評価	問18 この実習(演習)は全体として満足できるものでしたか。

- ⑤ 強くそう思う (非常に良い)
- ④ やや思う (良い)
- ③ どちらとも言えない (普通)
- ② あまりそう思わない (あまり良くない)
- ① 全くそう思わない (良くない)

科目名：情報科学実習

(医学科第1学年後期／必修)

履修者数：93 配付数：93 回収数：88 回収率：94.6%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
3.0	4.9	4.7	4.4	4.7	4.5	4.4	4.3	4.6	4.5	4.5	4.3	4.3
問14	問15	問16	問17	問18								
4.1	4.5	4.5	4.6	4.4								

*評価に対するコメント

情報科学実習担当教員

Question 8: Is the cooperation between the persons in charge appropriate? The score was 4.3. In fact, since there was only one person in charge, we cannot answer whether the cooperation was good or bad. What does this score of 4.3 mean? My chats were well received, but I would like to improve them so that the lectures themselves receive better evaluations.

科目名：基礎化学実習

(医学科第1学年後期／必修)

履修者数：94 配付数：94 回収数：90 回収率：95.7%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
4.0	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.1
問14	問15	問16	問17	問18								
4.2	4.8	4.8	4.8	4.5								

*評価に対するコメント

基礎化学実習担当教員

令和5年度の基礎化学実習では昨年度同様に分散登校で実施しました。具体的にはコロナ前の1/2の定員、実習も8テーマから4テーマに絞って実習を行いました。また、自宅学習となる学生の皆さんにはmanaba上でレポート課題を出し、濃度計算等の基本的な計算問題や、実習と関係した基礎化学の問題を出しました。基礎化学実習では白衣の正しい着用方法、安全教育（試薬の取扱い、化学物質の廃棄方法、事故時の対処方法など）と実験器具（洗浄ビン、ガラス器具、マイクロピペット、電子天秤や分光器などの測定装置）の取り扱いや片づけ方法について最低限の内容を、毎回の実習最初の1時間あまりの時間を使って説明しました。1名で実習を行ったこともあり、皆さんは真剣に実習に取り組んでおられ、実習が楽しかったとのコメントが多く寄せられました。他方、最初の説明が長くて眠くなるというコメントも数件ですが寄せられました。実際に説明中に居眠りする方、できるだけ早く終わるように実験をして片付けが不十分な方がいました。実習の延長上には臨床実習があります。実習態度から皆さんの医師としての資質が評価されます。このことを肝に銘じていただきたいと思います。

科目名：心理・コミュニケーション実習

(医学科第1学年後期／必修)

履修者数：94 配付数：93 回収数：93 回収率：100.0%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
3.4	4.7	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.0	3.1
問14	問15	問16	問17	問18								
3.8	4.2	4.3	4.1	3.9								

*評価に対するコメント

心理・コミュニケーション実習担当教員

本実習は医療場面でのコミュニケーションスキルを習得することを目的としており、心理学の基礎実験・心理アセスメント・カウンセリング実習、医療安全とコミュニケーションに関する講義、ユマニチュード実習、および模擬患者による医療面接実習で構成されている。

「これらの内容を初年度のうちに学べて貴重であった」というコメントが寄せられた。一方、実習の目的上、身体接触を伴う場面があり慣れない思いをしたこともあったと思われる。また、複数の実習が重なる時期に実施されているため、レポート負担が重くなるとのコメントが見られた。今後は課題が過度の負担とならないよう、内容や量を慎重に検討していきたい。

科目名：形態学実習Ⅱ

(医学科第2学年後期／必修)

履修者数：97 配付数：97 回収数：92 回収率：94.8%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
4.6	4.8	4.6	4.7	4.7	4.1	4.5	4.4	4.7	4.6	4.5	4.5	4.6
問14	問15	問16	問17	問18								
4.7	4.7	4.7	4.6	4.7								

*評価に対するコメント

形態学実習Ⅱ担当教員

全体としての満足度が平均4.7と満足できるコースとなったのではないかと考える。肉眼解剖実習では、教員4名により指導に当たったが、経験を積むために特定の班で深く剖出に関わったことが一部の不満につながったと思う。次年度からは状況は改善すると思われる。ウイズコロナとなつての実習であったが、実習終盤でインフルエンザでの欠席以外は特に問題はなかった。学生もかなり予習してきており、スムーズに実習は進行した。

科目名：生理学実習・演習

(医学科第2学年後期／必修)

履修者数：103 配付数：103 回収数：94 回収率：91.3%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
4.0	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
問14	問15	問16	問17	問18								
4.6	4.4	4.6	4.6	4.6								

*評価に対するコメント

生理学実習・演習担当教員

新カリキュラムに基づく生理学実習・演習を1月22日～2月7日に実施しました。実施時期が冬期間であること（寒い）、学生の実習成績評価に費やす時間が極めて短いこと（年度末である）などの理由から、レポートでの評価を取止め、実習後の演習によって成績を評価することにしました。学生の評価は4.6/5.0点でした。この評価が何を意味するのか不明ではありますが、取り敢えず学生さんは楽しそうに実習に励んでおりました。

科目名：生体観察実習

(看学科第1学年後期／必修)

履修者数：59 配付数：55 回収数：53 回収率：96.4%

*評価結果 (平均)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
3.9	4.7	4.6	4.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.3	4.3	4.3
問14	問15	問16	問17	問18								
4.4	4.3	4.5	4.5	4.5								

*評価に対するコメント

生体観察実習担当教員

生体観察実習は満足度が4.5と比較的高い評価が得られたと考えている。本年度も感染症による影響が心配される状況ではあったが、特に大きな問題がなかったのは幸いであった。高評価は教員各位の努力の結果であり、今後も同様な実習の実施を期待したい。解剖体観察実習で近年実習中に軽度ではあるが体調を崩す学生が数名出る傾向が続いている。次年度以降は体調管理という面での学生への指導を重視していきたいと考えている。

科目名：基礎看護技術学Ⅱ（日常生活援助技術）

（看学科第1学年後期／必修）

履修者数：59 配付数：59 回収数：58 回収率：98.3%

*評価結果（平均）

問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
4.4	4.9	4.7	4.7	4.8	4.7	4.7	4.4	4.7	4.7	4.3	4.3	4.1
問14	問15	問16	問17	問18								
4.4	4.4	4.6	4.5	4.5								

*評価に対するコメント

基礎看護技術学Ⅱ（日常生活援助技術）担当教員

回収率が98.3%と高く、学生の皆さんの協力に感謝いたします。また、すべての問が4.0以上の評価であり、満足度の高い授業であったことに教員一同安堵しています。今後もよりよい講義演習となるように工夫していきたいと思っております。